

第3期四谷地区協議会会議録

分科会名	第3分科会	開催回	第5回
開催日	平成23年1月19日(木) 14:00～16:00		
出席者	区民	4名 傍聴参加1名 NPO スローフード江戸東京 2名	職員 職員2名
主な協議の テーマ	1 来年度事業の確認と予算案		
	2 内藤とうがらしの取り組みについて		
会議内容 主な意見	<p>会議開催前 傍聴者自己紹介 「地域で自分の考える活動ができる組織を探している。子供たちを地域で育む活動をしていきたい。地域活動は初心者で地域団体のこともわからない。今日は第3分科会の取り組みを教えていただきたく参加しました。よろしくお願いします。」</p> <p>1 来年度事業の確認と予算案 予算を必要とする継続事業（案）</p> <p>○花いっぱい運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本年通りの活動を目指す。来年度予算は本年と同じく <u>15万円の請求</u> ・四谷小学校、四谷第6小学校の3年生（授業）生活科で美化緑化を目的に地域と協働して花を植える。（学校、町会と連携して活動） ・活動：第1回5月中～下旬 第2回11月上旬 他、水道局と連携した区民センター前花壇の手入れ ・募集：4月に町会を通し募集する ・課題：花園小学校→中心になって活動してくれる人物がいない 四谷第6小学校では今春ネットに入った軽石を利用してはどうか？ →中心になって動いてくださる方に確認する。 ・春の活動の花苗の選定（発注を早めにする）を2月の会議で決定する。 <p>○内藤とうがらし（ 次第2 にて再度協議 後記参照）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年並み1000株育成する。 ただし今年は苗育成の実費100円を参加者負担とする（有料配布）。 →有料配布する苗の数は次回検討することとした。（そのため予算未定） ・1000株の内訳（案） <ul style="list-style-type: none"> ① 有料配布→個人での栽培 ② 地域活性栽培→公共施設 ・区民センター前花壇・四谷ひろば・新宿区歴史博物館・新宿区役所・その他 <p>【意見交換】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種の収穫（雑交配しないよう）の維持を検討していかないといけないと思う。 次回に蒔く種は純粋な八房とうがらしの種を確保した。 ・地域活性化といっても商業ベース的にする方向性はあるのか？ 		

→それはしない。協議会の役割は地域で楽しんで育てていただくことを目的とした内藤とうがらしの普及であり、その先の利用については個人（商店・会社）が自由にしていよと考える。

・どこかの会社（商店）とタイアップする可能性は出てくるのか？

→純粋に地域に広げていくことを目的に活動推進する。学校と取り組み活動周知を充実させて、柚子ごしょう等とうがらしを利用した加工品を作るワークショップの開催も検討したい。食べるラー油も人気があった。また、地域センター運営委員会と連携した料理教室も希望されているので検討したい。

・とうがらしパンフレット（今年度予算内で作成予定）に来年度収穫した内藤とうがらしと七味を交換できる企画を掲載してはどうか。育て方、育てる目的と同時に料理方法等、一連の情報を掲載したい。

→次回2月の会議で掲載内容を挙げる。また、とうがらし育成の報告書に記載されていることも、地域の声として掲載できるとよいと思う。

○清掃活動

例年通り530デーは継続する。（予算0円）

○その他新規活動案等は状況に応じて決定していく

2 「内藤とうがらし」の取り組みについて

○ 歴史博物館事業「中村屋カリ料理教室」の協力について（別紙ちらし参照）
収穫までの様子スライドと大田原市のとうがらし栽培の映像を提供講座内で上映する。

○ 来年度の活動案と予算案
パンフレット作成金額を計上する必要がある。

○ とうがらしパンフレットの作成について

2月中旬作成開始 1000部予定

種とセットにして配布。（種とセットすれば苗の有料配布後にも渡せる）

※NPO スローフード江戸東京来会

内藤とうがらしPTの主な活動報告（近況）

① 四谷駅財務省官舎跡地に駐車場を設置する計画があり、オーナーよりここにとうがらしを植えたいと連絡があり下見に行った。

② ミウラ折りマップを利用しとうがらしマップを作成する予定。

③ 日本橋（商店街）から連携したい旨打診があった。

④ 全国とうがらしフェアに参加

⑤ 専門農家世田谷、三鷹、東村山との連携

⑥ 食育関連、食の（商品化）問い合わせが増えてきた

⑦ 障害を持つ人の仕事支援に「内藤とうがらし」を素材として提供。

- ⑧ 今後、産物の企画、個別に活動する人の応援をしていきたい。
- ⑨ 吉本興業（旧四谷第5小学校跡）でもとうがらしの育成を希望している。
- ⑩ とうがらし関係の問い合わせが多いので情報の一元化を目指したい。
 - ・「内藤とうがらしカフェ」を四谷地域に作りたいと考えている。
 - ・「カフェ」は常設がいいのか、定期的な開設でいいのか検討している。
 - ・とうがらしを巡り様々な活動があるが、問い合わせ先や情報の入手方法などがわからない。横の連携もとりあいたい。
 - ・場所についても運営資金にも問題がある。できるところからとりかかりたい。

意見交換

協議会委員：今年度は活動の周知が難しいと感じた。活動する人が増えるような仕組みを考えていきたい。何から少しづつ動いていくのか？

NPO：まず情報の一元化をするために様々な活動をまとめていきたい。

協議会委員：若葉三丁目にコミュニティカフェができる。訪ねてはどうか。

そこ（カフェ）に常時とうがらしについて答えられる人について欲しい。現実問題として地区協議会では普及させる活動をする地域で「育てる」ことにこだわっていく。苗は実費で販売し育ててもらうこととした。パンフレットを作成し、自分でも育てられるキットを配布する予定。スローフードさんの栽培方法資料を使わせてほしい。5月過ぎると（気温があがり）植えられるので苗を入手できなかった方も自分で育てられる。

NPO：資料・情報の提供をします。

協議会委員：種から芽を出させるための工夫は？

NPO：双葉までは家の中で育てる。育苗は双葉の苗が勝負。素人はむずかしいと言われているが・・・安定すれば育つ確率は高い

●パンフレットの発行に関しては協働し、NPOが必要とする部数は実費を支払うものとする。

●1000株の苗はすべて協議会分とする。NPOは独自に農家に育成依頼する。

3 その他（情報提供）

- （区）広報について
- 新宿駅周辺の防災対策を考える（訓練報告会）について
- 第三回みなみもとまち公園ビオトープ意見交換会について
- パブリックコメント(2件)募集について
- 四谷三丁目駅の駐輪場の件に関して

意見

まち美化という観点からゴミがたまるような器具の設置は困る。提言書を4年前出して以来、計画の推移が伝わってこない。区画と推移について担当者から説明いただきたい

次回日程

開催日 2月9日（水） 14：00 ～

次回のテーマ

- ① 四谷三丁目駐輪場の計画について交通対策課自転車対策係担当職員来会
- ② とうがらしパンフレットについて（編集）

